

# 患者の皆様へ

令和4年10月31日  
企画情報部

現在、企画情報部では、「診療経過のパターン抽出と可視化」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では当院の電子カルテに保存されている診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

**1. 研究課題名** 「診療データの時系列パターン抽出と可視化の研究」

**2. 研究の意義・目的** 「診療データを時系列で可視化し、症例のパターンを抽出・蓄積して解析することで診療・教育・研究を支援する」

**3. 研究の方法** 本研究では診療経過を経過時間とともに多項目で時間順に整理された情報として表現し、その結果を患者プロフィールとともにデータベースに保存して、様々な条件で活用する方法を検討します。対象としていくつかの疾患を選び、病名、処方、注射、手術、画像検査等を時系列データとして整理して見える化を行います。症例データから疾患または健康上の問題毎のパターンを抽出してパターンデータベースを整備します。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究ではデータベース構築の際に患者データから氏名・患者ID等を除去して特定の個人が容易に識別できないように加工したデータを用います。院外へは統計処理した情報または個人を特定出来ぬよう匿名加工したデータのみを提供し、本研究で得られた個人情報は外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院企画情報部で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院企画情報部

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院企画情報部

**医師** 鈴木隆弘

**043(222)7171 内線6474**

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。